

炎症性腸疾患学 *Inflammatory Bowel Disease*

1. 教育目標

炎症性腸疾患に対する内科的治療の選択肢は増加しているが、難治性疾患であるため、内科と外科の垣根を越えて治療を進め、手術のタイミングを誤ってはならない。そこで、本講座では、お互いの治療法を尊重しつつ、患者にとって最も有効な治療法は何かを選択できる優れた医療人を育てるべく、臨床研究、基礎研究双方に軸足を置いた教育を目標とする。

2. 到達目標

- (1) 炎症性腸疾患の病態に基づく治療法の開発に資する知見を得る。
- (2) 炎症性発癌の機序の解明と早期診断法の開発にむけて必要な仮説と研究目標を定めることができる。
- (3) 潰瘍性大腸炎に合併する上部消化管病変の病態解明にむけての臨床・基礎研究を実施できる。
- (4) 難治性回腸囊炎の治療法の確立にむけた、臨床・基礎研究を実施できる。
- (5) 炎症性腸疾患と術後感染症について研究し、感染予防にむけた新たな知見を得る。
- (6) クロウン病の術後治療と再発率を検討し、再発率を低下させる治療法を選択することができる。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

口頭試問の実施（20%）、研究成果の発表（30%）、発表・討議の内容（20%）、臨床カンファでの発表（30%）

4. 教科書・参考書

特に定めない。必要に応じて参考資料等を配布する。

5. 準備学習

①毎週英文を1本ずつ読み、レポートを提出すること。

②内科・外科カンファレンスには毎週出席し、レポートを提出すること。

予習としては、自分に与えられたテーマに関する論文を1本読み、知識を整理して授業・実習に臨むこと（1時間以上）

復習としては、講義内容を整理してノートなどにまとめておく。（1時間程度）また、予習で読んだ論文について発表する。

6. フィードバック方法

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【炎症性腸疾患学】

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	症例カンファレンス・文献検討	池内主任教授、新崎主任教授	月曜/5限	通年	4	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の外科治療	池内主任教授、内野臨床教授 堀尾講師、桑原臨床講師、楠助教	水曜/1・2 限	通年	4	手術センター
講義	炎症性腸疾患の診断法と治療法	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	木曜/1限	半年	2	カンファレンス室、実験室
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の病態・治療に関わる研究 (1)	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	金曜/1・2 限	通年	4	カンファレンス室、実験室

(第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	症例カンファレンス・文献検討	池内主任教授 新崎主任教授	月曜/7限	通年	4	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の病態・治療に関わる研究 (1)	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	火曜/6・7 限	通年	4	カンファレンス室、実験室
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の外科治療	池内主任教授、内野臨床教授 堀尾講師、桑原臨床講師、楠助教	水曜/6・7 限	通年	4	手術センター
講義	炎症性腸疾患の診断法と治療法	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	木曜/6限	半年	2	カンファレンス室、実験室

(第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	症例カンファレンス・文献検討	池内主任教授、新崎主任教授	月曜/5限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の病態・治療に関わる研究 (2)	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	水曜/1・2 限	通年	4	カンファレンス室、実験室
実験 (臨床) 研究	手術と術後感染症	内野臨床教授、堀尾講師 桑原臨床講師、楠助教	木曜/3・4 限	通年	4	第1研究室

(第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	症例カンファレンス・文献検討	池内主任教授 新崎主任教授	月曜/7限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 (臨床) 研究	炎症性腸疾患の病態・治療に関わる研究 (2)	新崎主任教授、横山助教 上小鶴助教、河合助教、佐藤助教	水曜/6・7 限	通年	4	カンファレンス室、実験室
実験 (臨床) 研究	手術と術後感染症	内野臨床教授、堀尾講師 桑原臨床講師、楠助教	木曜/6・7 限	通年	4	第1研究室